Exsight

取扱説明書

水もれ報知器

EXL-SS12/SS22

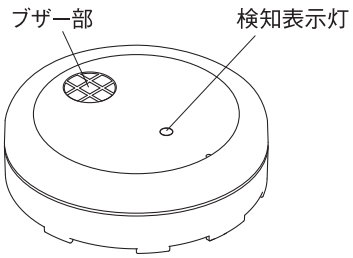
このたびは本商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用の前に本説明書をお読みいただき、正しいご使用をお願い申し上げます。

1 商品説明

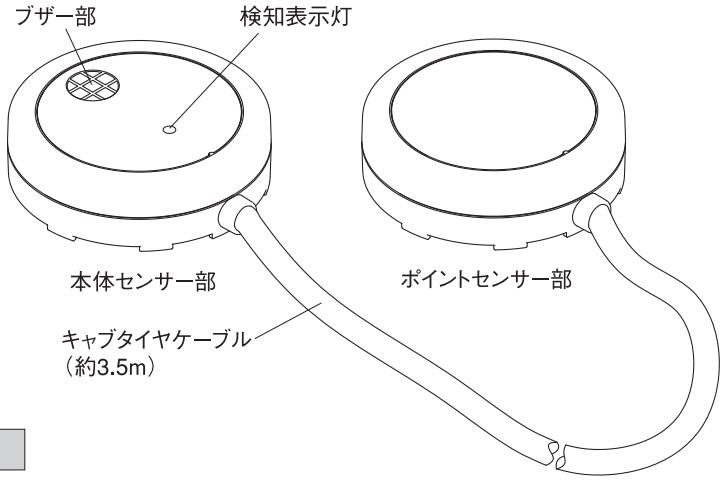
水もれ報知器　EXL-SS12 / SS22は、一つの筐体内に検知電極、回路を内蔵した一体型の水もれ報知器です。水漏れを検知して報知音でお知らせします。
配線が不要な電池式のため、さまざまな箇所に設置が可能です。
また、EXL-SS22はポイントセンサーが接続されており、本体とポイントセンサー部各々で水漏れを検知する事が可能です。

2 各部の名称

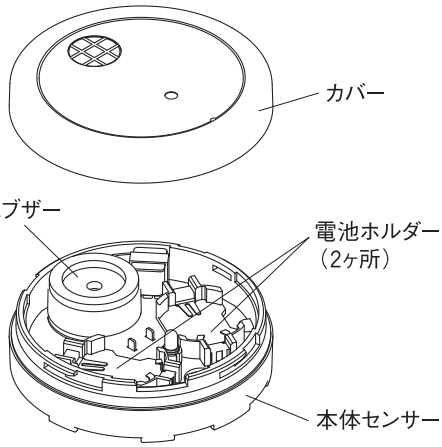
EXL-SS12

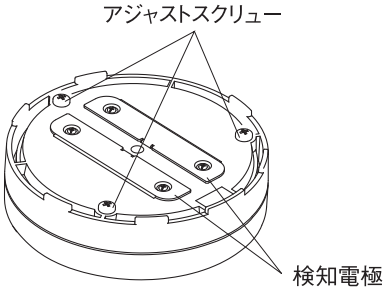


EXL-SS22

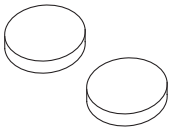


EXL-SS12 / EXL-SS22共通



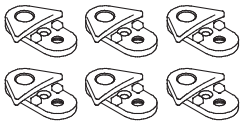


付属品（共通）



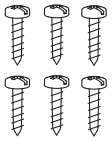
コイン形リチウム電池
CR2032（2個）

EXL-SS22のみ付属



フィクサー（6個）

皿ネジ
M2×5（6本）



タッピングネジ
φ3×10（6本）

3 ご使用上の注意

＜安全上の注意＞

●この機器を改造・分解しないでください。火災・感電の原因となります。

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合、そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源供給を中止して煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を依頼してください。

●万一、内部に水などが入った場合、すぐに機器本体の電源供給を中止してから販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

●強い衝撃が加わると、性能が劣化したり、破損する場合があります。衝撃が加わらないようにていねいに取り扱いください。

●電池を機器に装着する際、極性表示（十と一の向き）に注意し、表示通りに装着してください。間違えると電池の破裂、液もれにより火災の原因となる場合があります。

●指定以外の電池を使用しないでください。火災・感電の原因となる場合があります。

●この機器に使用しているボタン電池を取りはずした場合は、小さなお子様がボタン電池をあやまって飲むことがないようにしてください。
電池は幼児の手の届かないところへおいてください。万一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

●電池を廃棄するときは、端子をテープなどで巻き付けて絶縁してください。他の金属や電池と混じると発熱・破裂・発火の原因となります。

●電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。プラス端子とマイナス端子の間がショートし、電池の破裂や、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

●電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。電池の破裂や液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

＜注意とおことわり＞

●警報出力はリアルタイムで出力されます。
したがって、一旦電極間が浸水すると電極間の水がなくなるまで警報状態となります。

●素手で電極にふれると警報が出る場合があります。

●純水以外の水を検知対象としてください。酸やアルカリ、有機溶剤などの液体は故障の原因となります。

●本製品に付属している電池はテスト用電池です。
ご購入後、規定の電池寿命を満たさない場合がありますがご了承ください。

●交換用には、必ず取扱説明書に記載の指定電池をご使用ください。
指定外の電池を使用された場合は、規定の性能を保証できません。

●ぬれた手や水のかかる場所および湿気の高い場所では電池交換を行わないでください。

＜取付上の注意＞

●人が容易にふれる場所には設置しないでください。

●振動、有機ガス、強電磁誘導発生源の近くには設置しないでください。

●ゴミや埃の多い場所には設置しないでください。

●常時水ぬれの場所、結露しやすい場所には設置しないでください。

●氷結の恐れのあるところには設置しないでください。

●配線は引っかけないように配線をおこなってください。配線を引っかけると、設置位置がずれたり、断線する恐れがあります。必要に応じて、市販の配線クランプなどで固定をおこなってください。

●本品は検知電極２ヶ所にまたがって水が付着した場合に検知出力しますので、本体の方向や位置を考慮して設置してください。

4 ご使用前の準備

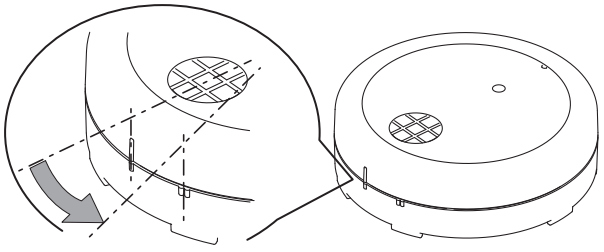
電池のセット

（ご注意）

・ぬれた手や水のかかる場所および湿気の高い場所ではカバーを開けないでください。

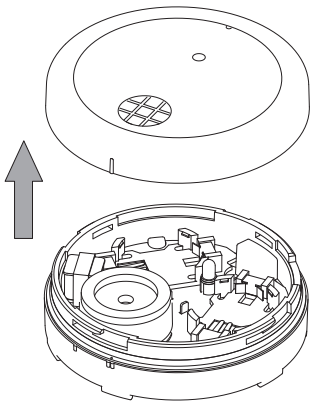
・EXL-SS22は本体センサー部に電池をセットします。ポイントセンサー部はカバーを開けないでください。

①カバーを反時計回しに回してください。



反時計回しに約20°まわす

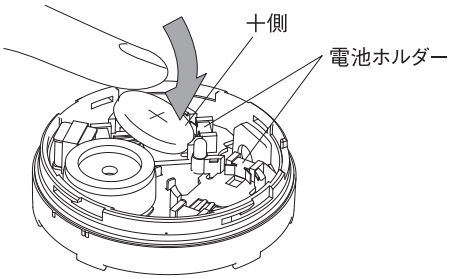
②カバーを開けてください。



③電池を電池ホルダーにセットしてください。

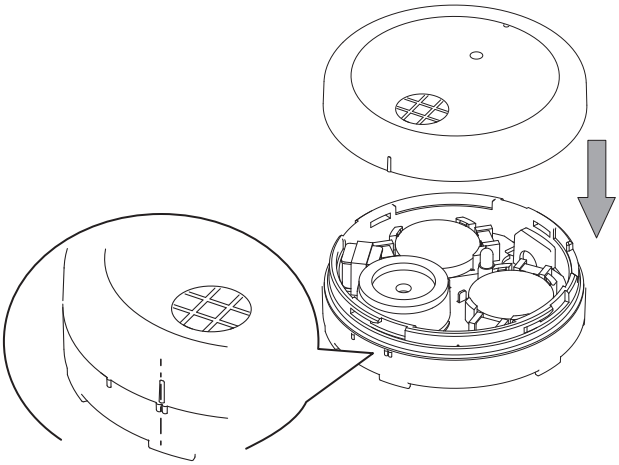
（ご注意）

・極性を間違えないように２個セットしてください。

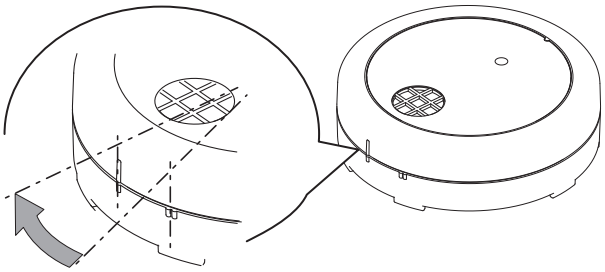


④カバーを閉めてください。

・センサー本体の位置決め（２本の凸）にカバーの位置決め（１本の凸）をあわせてください。



・カバーを時計回しに回して、位置決め（凸）をセンサー本体の位置決め（１本の凸）にあわせてください。

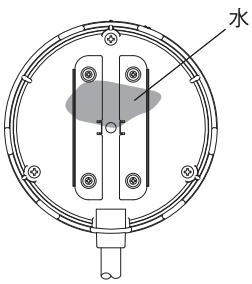


時計回しに約20°まわす

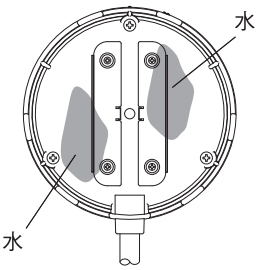
5 取付方法

☆設置の前に

本品は検知電極２ヶ所にまたがって水が付着した場合に検知出力しますので、本体の方向や位置を考慮して設置してください。



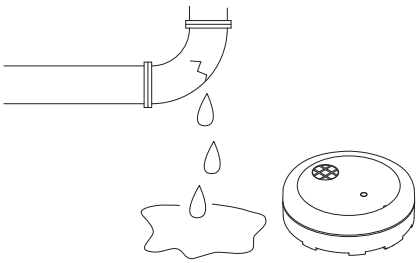
検知する



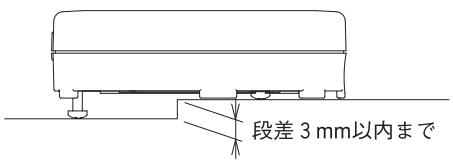
検知しない

☆本体を固定しないで設置する場合

水漏れが発生した際、水が溜まる場所を予測し、本体の検知電極を下向きにして設置します。



設置場所が段差のある場合には、底面にある３本のアジャストスクリューを緩めて高さを調整してください。



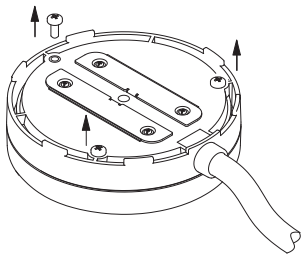
☆本体を固定して設置する場合

（ご注意）

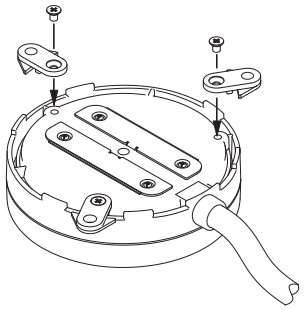
固定して設置できる機種はEXL-SS22の本体センサー部／ポイントセンサー部のみです。
EXL-SS12は固定に必要な部品は付属されていません。

水漏れが発生した際、水が溜まる場所を予測し、本体の検知電極を下向きにして設置します。
固定する場合はアジャスト機能はありません。

①アジャストスクリューをはずしてください。

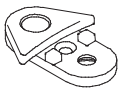


②付属品のフィクサーを付属の皿ネジで取り付けてください。



使用部品

皿ネジM2×5
（3本）

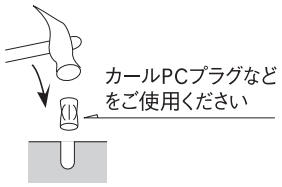


フィクサー（3個）

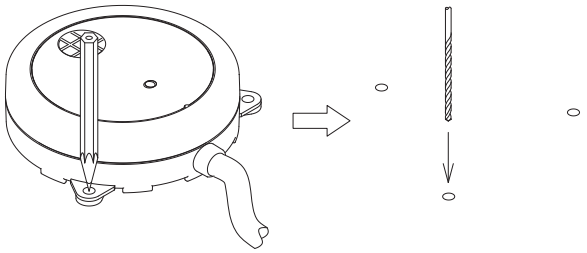
③取付位置に本機を仮置きして、穴位置に印を付けてから、下穴を開けてください。

★下穴を開ける前に

※本機を固定するネジはφ3×10のタッピングネジです。ネジに合わせた下穴を開けてください。

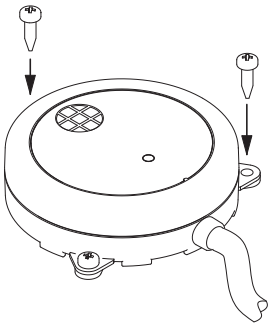


※コンクリート床などでカールPCプラグなどを使用する場合は、規格の下穴を開けてください。



④［7．動作確認］の項を参照の上動作確認をおこなってください。

⑤下穴を開けた箇所にセンサーを取り付けてください。



使用部品

タッピングネジ
φ3×10
（3本）

6 機能の説明

水もれ検知機能

水もれを検知すると、検知表示灯と内蔵ブザーで報知します。

検知表示灯：早い点滅（約0.5秒周期で0.1秒点灯）
ブザー音　：「ヒュンヒュン」と鳴動を繰り返す。（約５秒周期）

電池切れ報知機能

電池切れを検知すると、検知表示灯と内蔵ブザーで報知します。

検知表示灯：遅い点滅（約20秒周期で0.05秒間点灯）
ブザー音　：「ピッ」と鳴動し続ける。（約20秒周期）

※電池切れ報知時は速やかに電池交換をお願いします。（８電池交換参照）

7 動作確認

確認方法

・２つの検知電極間を短絡するか、水道水をかけることにより、動作状態の確認を行ってください。

検知時の動作

・検知表示灯が点灯し、報知音が鳴動します。検知電極の短絡または、水がなくなるまで、検知状態が続きます。

8 電池交換

●電池は２年以内を目安にに定期的に交換してください。
使用電池はコイン形リチウム電池（CR2032）２個です。

（ご注意）

・検知動作が長時間、または頻繁に発生するような運用の場合は、電池の消耗が早くなるため、早めの交換をおすすめします。

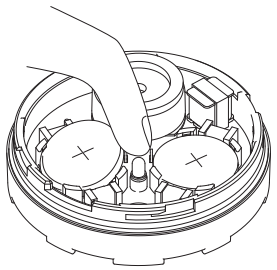
・ぬれた手や水のかかる場所および湿気の高い場所では電池交換を行わないでください。

・電池交換の際は、古い電池は必ず両方ともはずしてから、新しい電池を入れてください。

・新、旧の電池を混ぜて使用しないでください。

①［４ご使用前の準備］の項を参照の上、カバーを開けてください。

②図を参照に電池をはずしてください。



③［４ご使用前の準備］の項を参照の上、新しい電池をセットし、カバーをしめてください。

9 異常時の点検一覧表（正常な動作をしない場合）

以下の表にしたがって点検してください。点検の結果、なお正常な動作に回復しない場合は、ご購入店または弊社までお申し出ください。

異常状態	原　　因	処　　置
全く動作しない	・電池が接続されていない ・電池が逆に接続されている ・電極が汚れている ・電池が消耗している ・検知電極が水に覆われていない	・電池を接続する ・電池の方向を確認し正しく接続する ・電極をきれいにする ・新品の電池と交換する ・設置位置を変更する
何事もないのに動作する	・検知電極を素手でふれている ・検知電極間にゴミが付着している	・素手で検知電極にふれない ・ゴミを取りのぞく
電池切れ報知が動作しつづける	・新旧の電池が混合している ・電池切れ報知がリセットされていない	・古い電池を新品に交換する ・両方とも電池をはずしてから電池を入れなおす

日常点検

１．お手入れの際は、やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。
汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふいた後、洗剤が残らないようにふき取ってください。
シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。（プラスチック部品が変形、変色、変質するおそれがあります）

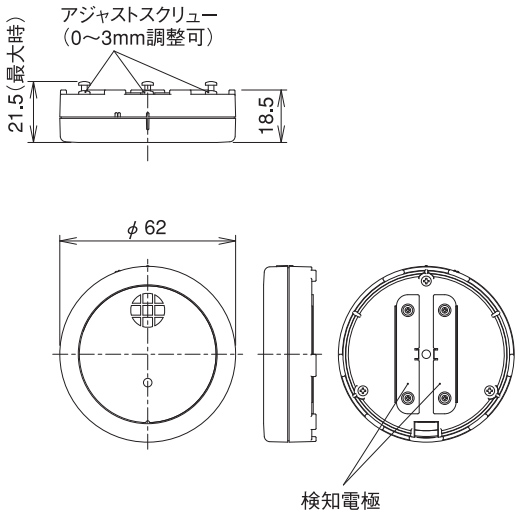
２．週１回程度は定期的に動作確認をおこなってください。

10 仕様

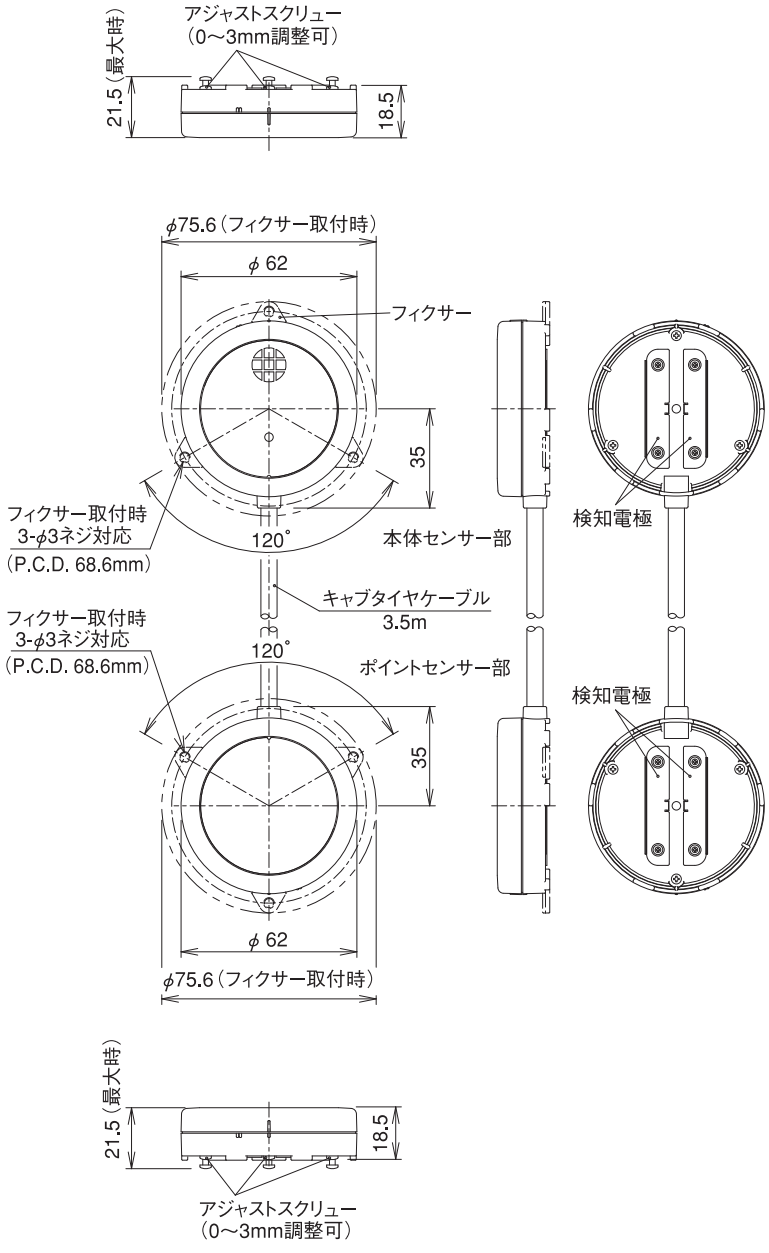
品　　名	水もれ報知器	
品　　番	EXL-SS12	EXL-SS22
検　知　方　式	電極式スポット検知 （本体内蔵）	電極式スポット検知 （本体内蔵＋スポットセンサー付き）
電　　源	コイン形リチウム電池　CR2032×2個	
電　池　寿　命	約２年 （電池寿命は常温時での運用における目安であり、保証値ではありません）	
検知表示灯（赤）	検知時　　点滅　約0.5秒周期 電池切れ報知時　点滅　約20秒周期	
報　　知　　音	音　量　75dB以上（機器正面、1mにて） 検知時　「ヒュンヒュン」と鳴動を繰り返す（約5秒周期の断続音） 電池切れ報知時　「ピッ」と鳴動し続ける（約20秒周期の断続音）	
防　水　構　造	日常生活防水	
使用可能周囲温度	−10℃～＋50℃（氷結なきこと）	
設　置　場　所	屋内・屋外（床面据置）	
質　　量	約45g（電池含む）	約235g（電池含む）
付　加　機　能	電池切れ報知機能	
外　　観	ABS樹脂（グレー）	

11 外形寸法図 （単位：mm）

EXL-SS12



EXL-SS22



■免責事項について■

- 本商品は各種の監視、警戒、報知、起動、威嚇、忌避、制御、護身などに使用するもので盗難防止器、犯行防止器、災害防止器、環境破壊防止器ではありません。万一発生した盗難事故、人身事故、災害事故、環境破壊事故などによる事故損害については責任を負いかねます。
- 本商品の取り付け、取り外し時の事故で発生した怪我、損害については弊社は一切責任を負いません。
- 本商品の取り付け、取り外しによる建物等への損傷についても弊社は一切責任を負いません。
- 地震・雷（誘導雷サージを含む）および弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化・消失、通信機会の消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 保守点検の不備や、取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 弊社が関与しない接続機器、ソフトウエアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本商品に関し、いかなる場合も弊社の費用負担は、本商品の価格内とします。

Exsight

エクサイト株式会社

〒607-8345 京都市山科区西野離宮町16-1
Tel. 075-594-8288 Fax. 075-594-8380
http://www.exsight.co.jp

＊品質に関しては、当社の品質保証規定に基づき保証させていただきます。
万一不具合な点がございましたら、お買上の販売店にお申し出ください。

●仕様など予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

No.05-572 | 0910